

愛知大学概要

1. 設立の趣旨

本学は、教育基本法及び学校教育法に基づき、高い教養と専門的教育を施し、広く国際的視野をもって人類社会の発展に貢献しうる人材を養成することを目的としています。

2. 入学時期

毎年4月です。

3. 所属校舎

名古屋キャンパス（所在地：〒453-8777 愛知県名古屋市中村区平池町四丁目60-6）

学 部	学 科	コース
法学部	法学科	司法 行政 企業
経済学部	経済学科	経済分析 政策・地域 世界経済
経営学部	経営学科	ビジネス・マネジメント 流通・マーケティング 情報システム 国際ビジネス
	会計ファイナンス学科	アカウンティング ファイナンス ビジネスデザイン
現代中国学部	現代中国学科	ビジネス 言語文化 国際関係
国際コミュニケーション学部	英語学科	Language Studies Business Education
	国際教養学科	アメリカ研究 日本・アジア研究 ヨーロッパ研究

大学院研究科	専 攻	課 程
法学研究科	公法学 私法学	博士後期課程
経済学研究科	経済学	修士課程・博士後期課程
経営学研究科	経営学	修士課程・博士後期課程
中国研究科	中国研究	修士課程・博士後期課程
国際コミュニケーション研究科	国際コミュニケーション	修士課程

豊橋キャンパス（所在地：〒441-8522 愛知県豊橋市町畑町1-1）

学 部	学 科	コース（専 攻）
文学部	歴史地理学科	（日本史学 世界史学 地理学）
	日本語日本文学科	（日本語日本文学）
	人文社会学科	現代文化（東アジア文化 哲学 図書館情報学 メディア芸術） 社会学（社会学）
		欧米言語文化（現代国際英語 ドイツ語圏文化 フランス語圏文化）
心理学科	心理学科	（心理学）
地域政策学部	地域政策学科	公共政策 地域産業 まちづくり 地域文化 健康・スポーツ 食農環境
短期大学部	ライフデザイン総合学科	

大学院研究科	専 攻	課 程
文学研究科	日本文化 地域社会システム 欧米文化	修士課程・博士後期課程

車道キャンパス（所在地：〒461-8641 愛知県名古屋市中村区筒井二丁目10-31）

専門職大学院研究科	専 攻	課 程
法務研究科（法科大学院）	法務	専門職学位課程

外国人留学生推薦入学試験

本学の講義は主に日本語で行われるため、一定以上の日本語能力（日本語能力試験 N1 レベル相当）が必要となります。

1. 外国人留学生推薦入学試験について

本学の外国人留学生推薦入学試験は、本学外国人留学生規程に基づいて、国内の日本語教育施設に在籍し、2021年3月末までに所定の課程を修了見込みの者を対象とし、行われる入学試験制度です。

2. 募集学部・人員

校 舎	学 部	学 科	定 員
名古屋	現代中国学部	現代中国学科	10名

注意：コースについては、入学後に決定します。

3. 出願資格

次の要件をすべて満たす者。

- 1) 外国籍を有し（日本国籍との二重国籍者は含まない。）、外国における学校教育の12年の課程を修了した者（2021年3月31日までに修了見込みの者を含む。）もしくはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者または本学が高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者。
- 2) 入学後は、「出入国管理及び難民認定法」に定める「留学」の在留資格を取得できる者。
ただし、「出入国管理及び難民認定法」に定める在留資格「永住者」もしくは平和条約国籍離脱者等入管特例法に定める「特別永住者」は出願できない。
- 3) 国内の日本語教育施設（日本語学校、留学生別科等）に在籍し、2021年3月31日までに所定の課程を修了見込みの者。（注）
- 4) 本学への専願入学である者。
- 5) 「日本留学試験（日本語）」平均点程度の日本語力を持つと所属する学校によって判断される者。
- 6) 所属する学校の代表者の推薦書がある者。
- 7) 本学入学から卒業までの学費、生活費等が確実に支弁できる者。

（注）出願資格3）について、所定の課程を修了できない場合は、原則として合格後であっても入学資格を取り消します。

4. 入試日程

出 願 期 間：2020年10月19日（月）～10月26日（月）【消印有効】〈持込不可〉

試 験 日：2020年11月14日（土）

合格発表日：2020年12月1日（火）

5. 選考会場

学 部	選 考 会 場
現 代 中 国 学 部	名古屋校舎

6. 選考方法・配点

書類審査と面接の成績をもとに評価。

	書 類 審 査	面 接	合 計
現 代 中 国 学 部	※ (注1)	200点	200点

(注1) 書類審査は合もしくは否として判定します。

◆出願にあたってのお願い◆

外国人留学生推薦入学試験の出願については、推薦する日本語教育施設においてご指導のうえ、取りまとめて出願書類を提出してください。

同一学校で複数人受験する場合は、一人ずつ書類を所定の封筒に入れ、1つにまとめたうえ、必ず **簡易書留・速達** でご送付ください。(宅配業者を使用しないでください。)

外国人留学生一般入学試験

本学の講義は主に日本語で行われるため、一定以上の日本語能力（日本語能力試験 N1 レベル相当）が必要となります。

1. 外国人留学生一般入学試験について

本学の外国人留学生一般入学試験は、本学外国人留学生規程に基づいて、本学への入学を希望する外国人を対象として行われる入学試験制度です。

2. 募集学部・人員

校舎	学 部	学 科	定 員
名古屋	法学部	法学科	各学部とも 若干名
	経済学部	経済学科	
	経営学部	経営学科	
		会計ファイナンス学科	
	現代中国学部	現代中国学科	
	国際コミュニケーション学部	英語学科	
		国際教養学科	
豊橋	文学部	歴史地理学科	
		日本語日本文学科	
		人文社会学科	
		心理学科	
	地域政策学部	地域政策学科	
	短期大学部	ライフデザイン総合学科	

注意：

- ①国際コミュニケーション学部英語学科については、本学入学時に次のいずれかの資格の取得が見込まれると判断される者であること。
TOEFL-PBT460 点以上、TOEFL-iBT48 点以上、TOEIC500 点以上
- ②文学部は学部全体入試を実施します。本人の希望と1年次の成績により、2年次進級時に所属する学科・コース・専攻が決まります（1年次の所属は、便宜上、人文社会学科になります）。
- ③地域政策学部は出願時にコース（公共政策、地域産業、まちづくり、地域文化、健康・スポーツ、食農環境の6コースのうちいずれか）を選択してください。その他の学部のコースについては、入学後に決定します。
- ④短期大学部は女子に限ります。

3. 出願資格

次の要件をすべて満たす者。

- 1) 外国籍を有し（日本国籍との二重国籍者は含まない。）、外国における学校教育の12年の課程を修了した者（2021年3月31日までに修了見込みの者を含む。）もしくはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者または本学が高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者。
- 2) 入学後は、「出入国管理及び難民認定法」に定める「留学」の在留資格を取得できる者。
ただし、「出入国管理及び難民認定法」に定める在留資格「永住者」もしくは平和条約国籍離脱者等入管特例法に定める「特別永住者」は出願できない。
- 3) 2019（令和元）年度または2020（令和2）年度独立行政法人日本学生支援機構実施「日本留学試験（日本語）」受験者。
- 4) 本学入学から卒業までの学費、生活費等が確実に支弁できる者。

4. 入試日程

出願期間：2020年11月27日（金）～12月4日（金）【日本国内消印有効】〈持込不可〉

試験日：2021年1月15日（金）

※日本国外から出願する場合は「**必着**」とする

合格発表日：2021年1月26日（火）

5. 選考会場

学 部	選 考 会 場
法 学 部	名古屋校舎
経 済 学 部	
経 営 学 部	
現 代 中 国 学 部	
国際コミュニケーション学部	
文 学 部	豊 橋 校 舎
地 域 政 策 学 部	
短 期 大 学 部	

6. 選考方法・配点

日本留学試験「日本語」（記述を含む）と面接の成績をもとに評価。ただし、経営学部、国際コミュニケーション学部は、面接が60点未満の場合、総合点に関わらず不合格とします。

	日本留学試験		面 接	合 計
	日本語 (読解、聴解・聴読解)	日本語 (記述)		
法 学 部	100点 (注1)	50点	100点 (注2)	250点
経 済 学 部				
経 営 学 部				
現 代 中 国 学 部				
国際コミュニケーション学部				
文 学 部				
地 域 政 策 学 部				
短 期 大 学 部				

(注1) 400点満点を100点に換算して利用します。

(注2) 国際コミュニケーション学部英語学科は、英語の基礎学力を確認するため、面接の一部を英語で行います。

外国人留学生渡日前入学試験

本学の講義は主に日本語で行われるため、一定以上の日本語能力（日本語能力試験 N1 レベル相当）が必要となります。

1. 外国人留学生渡日前入学試験について

本学の外国人留学生渡日前入学試験は、日本国外在住者を対象とし、独立行政法人日本学生支援機構が実施している「日本留学試験」を日本国外で受験することによって、入学まで来日することなく、国外より本学に出願できる制度です。

2. 募集学部・人員

校 舎	学 部	学 科	定 員
名古屋	現代中国学部	現代中国学科	若干名
	国際コミュニケーション学部	国際教養学科	

注意：①各学部のコースについては、入学後に決定します。

②国際コミュニケーション学部については、本学入学時に次のいずれかの資格の取得が見込まれると判断される者であること。

TOEFL-PBT460点以上、TOEFL-iBT48点以上、TOEIC500点以上

3. 出願資格

次の要件をすべて満たす者。

- 1) 日本国外に在住している者。
- 2) 外国籍を有し（日本国籍との二重国籍者は含まない。）、外国における学校教育の12年の課程を修了した者（2021年3月31日までに修了見込みの者を含む。）もしくはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者または本学が高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者。
- 3) 入学後は、「出入国管理及び難民認定法」に定める「留学」の在留資格を取得できる者。
ただし、「出入国管理及び難民認定法」に定める在留資格「永住者」もしくは平和条約国籍離脱者等入管特例法に定める「特別永住者」は出願できない。
- 4) 2019（令和元）年度または2020（令和2）年度独立行政法人日本学生支援機構実施「日本留学試験（日本語および総合科目）」の日本国外受験者。
- 5) 本学入学から卒業までの学費、生活費等が確実に支弁できる者。

4. 入試日程

出 願 期 間：2020年11月27日（金）～12月4日（金）【必着】

合格発表日：2021年1月26日（火）

5. 選考方法・配点

書類審査、日本留学試験「日本語」（記述を含む）および「総合科目」の成績をもとに総合評価。

	書類審査	日本留学試験			合 計
		日本語 (読解・聴解・聴読解)	日本語 (記述)	総合科目	
現 代 中 国 学 部	※ (注1)	400点	50点	200点	650点
国際コミュニケーション学部 国 際 教 養 学 科					

(注1) 書類審査は合もしくは否として判定します。

(注2) 日本語能力に関しては電話等で確認を行う場合があります。

出願 手 続 に つ い て

1. 入学検定料：35,000円

※一旦納入された入学検定料は、返還しません。ただし、本学が定める入学検定料返還事由に該当し、所定の方法で請求し、受理された場合のみ入学検定料を返還します。詳細はP.49を参照してください。

外国人留学生一般入学試験（国内在住者）および外国人留学生推薦入学試験

同封の振込依頼書を使用し、最寄の金融機関で振込んでください。

（注）振込手数料は本人負担となります。

外国人留学生一般入学試験（国外在住者）および外国人留学生渡日前入学試験

次の口座に、出願者本人の名義で海外送金してください。

現地振込金融機関窓口にて銀行窓口提出用書類（海外送金に関する依頼書「To Whom It May Concern:」と書かれているもの（P.47参照））を提出してください。また、送金にあたって別途手数料がかかる場合は、上記金額とは別に、窓口で支払ってください。

振込先銀行・支店：MUFG Bank, LTD, NAGOYAEKIMAE BRANCH
支 店 コ ー ド：221
振込先銀行住所：3-28-12, Meieki, Nakamura-ku, Nagoya-shi, Aichi 450-6404, Japan
振込先銀行電話番号：+ 81-52-563-8551
S W I F T c o d e：BOTKJPJT
預 金 の 種 別：Savings Account
口 座 番 号：169082
口 座 名 義：AICHI UNIVERSITY
大 学 住 所：4-60-6 Hiraike-cho, Nakamura-ku, Nagoya-shi, Aichi 453-8777, Japan
大 学 電 話 番 号：+81-52-564-6116
送 金 金 額：35,000円（円為替取扱手数料は本人負担となります）

*必ず日本円で振込んでください。

*納入後、本人保管用の振込金受領証を様式 H に貼付して提出してください。

2. 出願方法

出願書類をすべて揃え、所定の封筒を用いて **簡易書留・速達** で郵送してください。

ただし、日本国外から出願する場合は国際スピード郵便（EMS）等を利用してください。

※持ち込みでの出願受付はできません。

出 願 学 部	出 願 書 類 送 付 先
法 学 部 経 済 学 部 経 営 学 部 現 代 中 国 学 部 国際コミュニケーション学部 文 学 部 地 域 政 策 学 部 短 期 大 学 部	愛知大学国際交流課 〒453-8777 日本国愛知県名古屋市中村区平池町4-60-6 TEL +81-52-564-6116 FAX +81-52-564-6216 e-mail: inted@aichi-u.ac.jp

注意：出願期間は出願書類を準備する期間ではありません。

出願書類は出願期間前にすべて準備するようにしてください。

3. 書類審査・受験許可書送付

出願書類によって、書類審査を行います。その結果、受験資格があると認められた場合には「受験許可書」を送付します。なお、「受験許可書」は試験日1週間前に送付します。

ただし、渡日前入学試験出願者には「受験許可書」を送付しません。入学願書に記入された E-mail Address に受験番号をお知らせします。

出願書類（全入学試験共通）

- ①書類はすべて黒のボールペンで記入してください（えんぴつ、消えるボールペンは使用不可）。
- ②訂正する際は、二重線で訂正し、訂正印を押印してください（修正液、修正テープは使用不可）。
- ③願書は入学試験要項から切り離し、下表の順に並べて提出してください。
- ④証明書はすべて6ヵ月以内に発行されたものを提出してください。
- ⑤書類に不備・不足がある場合は受け付けません。
- ⑥一度提出した書類は、一切返却しません。
- ⑦必要に応じ、追加資料の提出を求めることがあります。
- ⑧出願書類に虚偽の記入や改ざんが発覚した場合は受験資格を失い、合格後であっても入学資格を取り消します。

入試種別 提出書類			出願書類等	摘 要
推薦 外国人 入学試験	一般 外国人 入学試験	渡日 外国人 入学試験		
○	○	○	A.入学願書 （本学所定用紙）	・記入例を参考に、すべて日本語で必ず本人が記入すること。 ・所定欄に最近3ヵ月以内に撮影された写真を貼付すること。
○	○	○	B.日本語能力認定書 （本学所定用紙）	・日本語講師等、認定書作成に相当と思われる方に記入を依頼し、 厳封 して提出すること。 <u>出願者本人が記入したものは提出不可</u> 。
○	○*	—	C.住民票の写し（原本） 【コピー不可】 （本学所定用紙に貼付）	・居住する市町村役場で6ヵ月以内に発行された「 住民票の写し 」 原本 を本学所定用紙に貼付し、提出すること。 在留カードのコピーは不可。 ※国外在住者は提出不要。
○	○	○	D.パスポートのコピー （本学所定用紙に貼付）	・パスポート（氏名、パスポート番号、顔写真の掲載されているページ）をコピーし、本学所定用紙に貼付し、提出すること。
○	○*	—	E.在留カードのコピー （本学所定用紙に貼付）	・在留カード（表面・裏面）をコピーし、本学所定用紙に貼付し、提出すること。 ※国外在住者は提出不要。
○	—	—	F.推薦書（本学所定用紙）	・担任日本語講師等、出願者本人を最もよく理解している方に記入を依頼し、 厳封 して提出すること。 ※出願者が「日本留学試験（日本語）」平均点程度の日本語力を有することを示す客観的な資料（出願者がこれまでに受験した日本語能力を測定する各種試験、校内テスト等の成績、学習状況など）をもとに記載してください。
○	○	○	G.日本留学試験受験票のコピー （本学所定用紙に貼付）	・ 受験票のコピー を提出すること。成績通知書は不可。受験票を紛失した場合は、受験票を再発行すること。 ※ 2019（令和元）年度または2020（令和2）年度の受験票 のコピーを提出すること。出願後の変更はできません。 対象となる試験は以下の通り。 ・2019年度第1回日本留学試験（6月実施） ・2019年度第2回日本留学試験（11月実施） ・2020年度第2回日本留学試験（11月実施） ※ 推薦入学試験出願者に限り 、日本留学試験を未受験の場合、提出を免除する。ただし、F.推薦書において出願者が「日本留学試験（日本語）」平均点程度の日本語力を有することを示す客観的な資料をもとに記載してください。

入試種別 提出書類			出願書類等	摘 要
推薦入 学試験	外国人 留学生 一般入 学試験	外国人 留学生 渡日前入 学試験		
○	○*	○*	H. 振込受付証明書 (本学所定用紙に貼付)	・ 検定料振込後、金融機関の受付印の押された「振込受付証明書（C票）（振込用紙の大学へ提出用）」を本学所定用紙に貼付し、提出すること。 ※国外在住者の入学検定料の納入方法は P.7 を参照のこと。
○	○	○	I. 高等学校の卒業証明書（または卒業見込証明書）および成績証明書 【コピー不可】	・ 高等学校における<u>すべての学年の成績証明書および卒業証明書（在学中の場合は卒業見込証明書）</u>を提出すること。ただし、外国における学校教育の12年の課程を満たさず、大学等へ進学した者は、<u>高等学校から最終出身学校までのすべての学年の成績証明書および卒業証明書（在学中の場合は卒業見込証明書）</u>を提出すること。なお、転学、休学、退学等により、卒業証明書が発行されない場合は、在学期間証明書等を提出すること。 ・ <u>日本語、英語、中国語以外で作成された書類については、日本語または英語の訳文を添付すること。</u> ・ <u>証明書および公証書等はすべて6カ月以内に発行されたものであること。</u> ・ 外国語学習について、成績証明書に「外国語」と表記され、具体的な言語名が記載されていない場合は、訳文には何語を履修したか明記すること。 ・ 訳文に出願者と翻訳者との関係並びに職名を明記し、併せて翻訳者に署名・捺印してもらうこと。翻訳者は所属機関（日本語学校等）の教員が望ましい。出願者本人の翻訳は認めない。 ・ 卒業証明書および成績証明書として認められるものは以下の形式のものとする。 ①卒業した学校から発行され、発行機関の認証または発行責任者の署名の入った証明書の原本 ②卒業時に本人に渡された卒業証書・成績通知表のコピーで、発行元の学校または公的機関により真正なコピーであることが証明されているもの。（例えば中国でいう「公証書」、英語で certified true copy とよばれるもの） ※卒業試験の成績は、成績証明書として認められない。
○	○	○	J. 日本語教育施設の成績証明書 および修了見込証明書	・ 日本国内、国外問わず、在籍する日本語教育施設から6か月以内に発行された成績証明書および修了見込証明書を提出すること。ただし、国外在住者で現地の在籍する日本語塾・教室等により各種証明書を提出できない場合は、出席・成績状況が証明できる文書（任意様式）を在籍する塾・教室等の代表者に作成を依頼し提出すること。 ・ 成績証明書に出席状況が記載されていない場合は、出席状況が分かる資料を併せて提出すること。
○	○	○	K. 経費支弁書 (本学所定用紙)	・ 経費支弁者に記入してもらうこと。 ・ この書類には経費支弁者の経費支弁能力を証明できる書類（以下、L. 経費支弁関係各種説明書を参照のこと。）をすべて添付すること。

入試種別 提出書類			出願書類等	摘 要
外国人 推薦入 学試験	外国人 一般入 学試験	外国人 渡日前入 学試験		
○	○	○	L. 経費支弁関係各種説明書 【コピー不可】	出願者の申請する経費支弁方法（以下ア～ウ）に従って必要な書類を提出すること。 ・ <u>経費支弁関係書類はすべて6ヵ月以内に発行されたものであること。</u> ・ <u>日本語、英語、中国語以外で作成された書類については、日本語または英語の訳文を添付すること。</u> ・ 訳文に出願者と翻訳者との関係並びに職名を明記し、併せて翻訳者に署名・捺印してもらうこと。翻訳者は所属機関（日本語学校等）の教員等が望ましい。出願者本人による翻訳は認めない。 ア. 出願者本人が経費を支弁する場合 ①出願者名義の預金残高証明書（金融機関発行の原本） ※出願者本人が経費支弁者となる場合は、出願時において20歳以上で、就業等の社会経験を有し、在学中の学費を納める資力があると判断できる者であること（この場合の就業等にアルバイトは含まない）。 イ. 本国からの送金によって経費を支弁する場合（①～④すべての書類を提出すること） ①経費支弁者名義の預金残高証明書（金融機関発行の原本） 残高額は日本円・米ドル・中国元・韓国ウォンで立証できるもの（例：預金者、預金証書番号、および預金額が確認できる資料）。中国の場合は「存款証明」を提出する。 ②経費支弁者の収入証明書（経費支弁者の所属する機関が発行したもの） ※ただし、国税庁または税務署から発行された年収証明書（Certificate of Income）の提出も可。 ③経費支弁者の在職証明書（経費支弁者の所属する機関が発行したもの） ※自営業の場合は、本国における事業登録や営業許可等に関する証明書を提出すること。 韓国の場合は「事業登録証（Certificate of Business Registration）」等を提出する。 ④経費支弁者と出願者との関係証明書 本国の戸籍謄本、住民票（世帯全員のもの）等を提出する。 中国の場合は「親族関係公証書」等を提出する。 ※証明書の原本を提出できない場合は公的機関で承認を受けた書類（公証書等）を提出する。 ウ. 出願者以外の日本に居住する者が経費を支弁する場合（①～④すべての書類を提出すること） ①経費支弁者の預金残高証明書（金融機関発行の原本） ②経費支弁者の収入を証明する書類 収入を証明する書類は、次のいずれかとする（前年の収入が記載されたもの）。 - 市町村発行の所得証明書または所得課税証明書（課税証明書および納税証明書は不可） - 確定申告書の写し - 源泉徴収票の写し

入試種別 提出書類			出願書類等	摘 要
推薦 入学 試験	外国人 留学生 試験	外国人 留学生 試験		
○	○	○	L. 経費支弁関係各種説明書 【コピー不可】	③経費支弁者の在職証明書（経費支弁者の所属する機関が発行したもの） ※自営業の場合は「代表者事項証明書」、「登記事項証明書」、「登記簿謄本」等を提出すること。 ④経費支弁者と出願者の関係を説明する文書 a. 経費支弁者と出願者が親族関係にある場合 親族関係を立証できる証明書を提出する。 b. 経費支弁者と出願者が親族関係にない場合 経費支弁者を引受けた経緯および経費支弁者と出願者の関係を具体的に記述した文書を提出する。 様式自由。ただし、経費支弁者の署名・捺印があること。
○	○	—	M. 受験許可書（本学所定用紙）	・ 必要事項を記入し、写真を必ず所定欄に貼付すること。
○	○*	—	N. 宛名カード（本学所定用紙）	・ 出願者の現住所（アパート名、部屋番号等を明記）、氏名、郵便番号、電話番号を楷書ではっきりと記入すること。このカードを使って諸通知を郵送します。 ※国外在住者は提出不要。

合格発表

選考結果については、合格者のみ発表日当日郵便にて通知します。また、本学ホームページ上にて合格者の受験番号を掲載します。電話やメールによる可否に関する問い合わせには一切応じません。

入学手続について

外国人留学生推薦入学試験

第1次手続期限：2020年12月15日（火）入学金の納入

第2次手続期限：2021年3月1日（月）その他の学納金納入および入学手続書類提出

外国人留学生一般入学試験（国内在住者）

第1次手続期限：2021年2月5日（金）入学金の納入

第2次手続期限：2021年3月1日（月）その他の学納金納入および入学手続書類提出

外国人留学生一般入学試験（国外在住者）および外国人留学生渡日前入学試験

第1次手続期限：2021年2月5日（金）入学金およびその他の学納金納入（注）

第2次手続期限：2021年3月1日（月）入学手続書類提出

（注）外国人留学生一般入学試験（国外在住者）および外国人留学生渡日前入学試験合格者は、学納金の納入が確認され次第、本学から法務省出入国在留管理庁に、合格者の「在留資格認定証明書」の申請を行います。審査結果は本学からお知らせしますので、「在留資格認定証明書」を受け取った者は、ビザの発給申請を各自で速やかに行ってください。

学納金

授業料減免制度により 所定の手続きを行い、減免が認められた外国人留学生に対して授業料が30%減免されます（詳細はP.14をご覧ください）。

ただし、2021年4月1日現在、**在留資格が「留学」の者に限ります。**

なお、「留学」以外の在留資格の者が「留学」へ変更する場合、4月1日までに在留資格の変更手続が完了していなければ減免対象とはなりません。

2021年度日本人学生学納金等

(単位：円)

種別 \ 学部	法学部	経済学部	経営学部	現代中国学部	国際コミュニケーション学部	文学部	地域政策学部	短期大学部
入 学 金	200,000	200,000	200,000	200,000	200,000	200,000	200,000	200,000
授 業 料	720,000	720,000	720,000	780,000	780,000	740,000	720,000	710,000
教 育 充 実 費	290,000	290,000	290,000	290,000	290,000	200,000	200,000	210,000
初年度納入額計	1,210,000	1,210,000	1,210,000	1,270,000	1,270,000	1,140,000	1,120,000	1,120,000

授 業 料：2年次以降年額10,000円ずつ増額となります。



外国人留学生学納金等（授業料が30%減免された後の金額）

(単位：円)

種別 \ 学部	法学部	経済学部	経営学部	現代中国学部	国際コミュニケーション学部	文学部	地域政策学部	短期大学部
入 学 金	200,000	200,000	200,000	200,000	200,000	200,000	200,000	200,000
授 業 料	<u>504,000</u>	<u>504,000</u>	<u>504,000</u>	<u>546,000</u>	<u>546,000</u>	<u>518,000</u>	<u>504,000</u>	<u>497,000</u>
教 育 充 実 費	290,000	290,000	290,000	290,000	290,000	200,000	200,000	210,000
初年度納入額計	994,000	994,000	994,000	1,036,000	1,036,000	918,000	904,000	907,000

日本人学生学納金等の2年次以降の授業料の増額に伴い、外国人留学生学納金等も増額いたします。ご注意ください。

注意：①学納金等のうち、「授業料」、「教育充実費」は学期毎の納入です。

②上記金額の他、次の学部については実習費が必要です。

(単位：円)

学部・学科・専攻		実習費	備 考
現代中国学部		280,000	2年次に納入 中国語を母語とする学生は納入不要 ※為替相場の変動等により、追加徴収をお願いする場合があります。
文学部 歴史地理学科	地理学専攻	10,000	2年次に納入
文学部 人文社会学科	メディア芸術専攻	60,000	2年次より毎年納入
	社会学専攻	20,000	3年次に納入
	東アジア文化専攻、哲学専攻、 図書館情報学専攻、 メディア芸術専攻	10,000	2年次に納入
文学部 心理学科	心理学専攻	50,000	2年次より毎年納入
地域政策学部	食農環境コース	70,000	2年次及び3年次に納入

③いったん納入された学納金等は返還しません。ただし、2021年3月31日「必着」までに文書で入学辞退の届け出があった場合は、入学金を除いて学納金等を返還します。

④上記学納金・授業料減免制度等は、本学の事情によって改定する場合があります。必ず入学手続書類でご確認ください。

■委託徴収金

※委託徴収金は本学が関係諸団体から依頼を受け徴収するものです。

(単位：円)

種別 \ 学部	法学部 経済学部 経営学部 現代中国学部 国際コミュニケーション学部	文学部 地域政策学部	短期大学部
学友会費	年額：毎年度春学期納入時	7,000	2,500
後援会費	修業年限分：入学手続時1回のみ	28,000	14,000
同窓会費	4年目秋学期1回のみ (短期大学部は2年目秋学期)	28,000	28,000

外国人留学生のための支援制度

私費外国人留学生を対象とした、愛知大学独自の支援制度には、以下のものがあります。

ただし、支援制度の対象は、在留資格が「留学」の者に限ります。

また、奨学金制度、出願資格等は、本学の事情によって改定する場合があります。必ず募集時の要項で確認をしてください。

1. 入学試験スカラシップ制度

2019（令和元）年度または2020（令和2）年度に実施された日本留学試験において、「日本語」320点以上取得者に対し、入学後の申請により入学年度時に30万円支給。

ただし、上記得点（320点）には、「記述」の得点は含みません。

2. 授業料減免制度

1) 減免の対象

2021年4月1日現在、本学の学部、大学院、専門職大学院及び短期大学部の正規課程に在籍する私費外国人留学生で、経済的な支援が必要であると本学により判断され、減免が認められた者。

ただし、一般および推薦入学者は出願時点の仕送りが平均月額9万円以下であり（入学金、授業料等は含まない）、かつ入学手続き時に「授業料減免願」を提出する必要があります。また、渡日前入学者は入学後の仕送り見込額が平均月額9万円以下であり（入学金、授業料等は含まない）、かつ入学手続き時に「授業料減免願」を提出する必要があります。

2) 減免額

授業料年額の30%相当額。

3. 学習奨励制度

私費外国人留学生の学習奨励を目的とした、愛知大学独自の奨学金制度。

奨学金名	給付人数	給付額	概要
私費外国人留学生 学習奨励金	各学年20名以内	年額200,000円	本学が定める修得単位数や累積 GPA 等の基準を満たす私費外国人留学生に対して給付します。

（参考）

（公財）愛知大学教育研究支援財団奨学金

奨学金名	給付人数	給付額	概要
一般給付奨学金	45名程度 ※日本人学生を含む大学 全体（学部・大学院）	年額120,000円	学業優秀であり、経済的事由により修学困難と認められる学生に対して給付します。ただし、GPA等の要件があります。
後援会私費外国人留学生 給付奨学金	15名程度	年額100,000円	人物・成績ともに優れ、経済的事由により修学困難な私費外国人留学生に対して給付します。ただし、GPA等の要件があります。

※上記は2019年度実績です。

その他、愛知大学では、国・地方公共団体・民間団体等学外の奨学金の募集があった場合、学内で案内をし、ふさわしい人材を選考し推薦しています。

個人情報の取り扱いについて

個人情報の取り扱いについては、入学試験実施の為に利用しますので、承諾した上で、出願してください。なお、合格後は本学の学内機関等においてのみ情報提供し、利用します。

To Whom It May Concern :

WHEN YOU TAKE A BANK WIRE TRANSFER PROCESS, PLEASE ENSURE THE FOLLOWING ITEMS BELOW.

1. PLEASE SEND THE REQUESTED PAYMENT DIRECTLY TO OUR LOCAL BANK BELOW:

MUFG BANK, LTD. NAGOYAEKIMAE BRANCH

2. PLEASE ENSURE THAT THE FULL AMOUNT OF PAYMENT IS SENT TO OUR LOCAL BANK.

THE PAYER NEEDS TO COVER WIRE TRANSFER FEES FOR SENDING MONEY AND RECEIVING IT IN OUR LOCAL BANK.

PAYABLE TO	学校法人 愛知大学(AICHI UNIVERSITY)
BANK	MUFG BANK, LTD. NAGOYAEKIMAE BRANCH
ADDRESS	3-28-12MEIEKI, NAKAMURA, NAGOYA-CITY, AICHI JAPAN 4506404
ACCOUNT NUMBER	169082
SWIFT CODE	BOTKJPJT

入学検定料の返還について

1. 入学検定料返還請求事由

- (1) 入学検定料を納入したが、出願書類を提出しなかった場合
- (2) 受験資格を欠くものが出願した場合
- (3) 出願締切後に出願した場合
- (4) 納入すべき入学検定料より過剰に納入した場合

※出願書類提出後、受験を取り止める、または試験当日欠席した場合は対象となりません。

※上記（４）については、海外の銀行口座に返還する場合、海外送金手数料が別途発生するため、返還の対象とならない場合があります。

2. 返還請求方法（郵送に限ります）

- (1) 請求受付期間は以下のとおりです。

推薦入学試験出願者の場合 : 2020年11月16日（月）～11月27日（金）【必着】

一般・渡日前入学試験出願者の場合 : 2021年1月18日(月)～1月29日(金)【必着】

- (2) 下記の必要書類①～③を添付し、封筒に「入学検定料返還申請書在中」と朱書きの上、簡易書留（日本国外から郵送する場合は、国際スピード郵便（EMS）等）で郵送してください。

宛先：〒453-8777 愛知県名古屋市中村区平池町4丁目60番6 愛知大学国際交流課

- ①入学検定料返還申請書（本学所定用紙）

次頁の「入学検定料返還申請書」に、黒ボールペンで必要事項を記入してください。

- ②入学検定料振込金受領証（コピー可）

- ③入学検定料返還先口座が証明できる書類（口座の通帳コピー等）

注意

1. 請求締切日までに必要書類が提出できない場合、提出書類の記載内容に不備・誤りがある場合は、請求を受け付けません。なお、訂正は二重線で行い、訂正印を押印してください。
2. 入学検定料返還先口座の名義は、志願者本人または父母としてください。

入学検定料返還申請書

愛知大学学長 殿

年 月 日

私は、入学検定料の返還を申請いたします。

1. 志願者情報

フリガナ				性別 (○をつける)	男 ・ 女
氏名					
入試種別	該当するものにチェック (☑) してください。 ☐ 外国人留学生推薦入試 ☐ 外国人留学生一般入試 ☐ 外国人留学生渡日前入試				
生年月日	西暦	年	月	日	出身高等学校 (出身日本語学校)
住所	(〒)				
電話番号	〈自宅〉			〈携帯〉	

2. 返還請求事由

返還請求事由	該当するものにチェック (☑) してください。
	☐ 入学検定料を納入したが、出願書類を提出しなかった場合
	☐ 受験資格を欠くものが出願した場合
	☐ 出願締切後に出願した場合
	☐ 納入すべき入学検定料より過剰に納入した場合 (※)

※海外の銀行口座に返還する場合は、海外送金手数料が別途発生するため、返還の対象とならない場合があります。

3. 金額

請求金額	円
------	---

4. 入学検定料返還先

返還金 振込先	金融機関	銀行 信用金庫							本店 支店 出張所
	預金種別	普通・当座	口座番号						
	フリガナ								志願者との続柄
	口座名義人								

注1. 口座名義は、志願者本人または父母としてください。

2. 口座の通帳コピー等、別途口座情報が証明できる書類を添付してください。

【郵送先】

〒453-8777 愛知県名古屋市中村区平池町4丁目60番6 愛知大学国際交流課 TEL: 052-564-6116

愛知大学 入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

大学全体

愛知大学では、「世界文化と平和への貢献」「国際的教養と視野をもった人材の育成」「地域社会への貢献」を建学の精神としており、これに基づいた人材を社会に送り出すことを使命としています。また、建学の精神に即した人材として成長が期待できる学生の選抜を目標としています。

愛知大学には多様な専門教育を行う学部がありますが、いずれの学部に入学者になるにしてもカリキュラムは高等学校で身につけた幅広い分野にわたる基礎学力を前提としています。基礎学力をバランス良く備えた入学者を選抜するために、3教科以上を課す一般選抜に重点をおいた入学試験を実施しています。

入学者選抜では、基礎学力に加え、課題を解決するために必要な思考力・判断力・表現力、主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度を多面的・総合的に評価します。

なお、学校推薦型選抜についても、一定水準以上の学業成績を求めるとともに、高等教育を受けるために必要な基礎学力を把握するための学科試験（英語・国語）を課しています。また、学力以外の面においても、優れた能力や豊かな経験に基づく各学部専門教育への強い興味や関心、勉学意欲を持つ者を求めています。

法学部法学科

法学部では、養成する人材として以下のことを考えています。

《養成する人材》

- (1) 社会正義や人権への理解を基礎として、対立する利益や価値を調整できる人材。
- (2) 法や政治についての基本的な知識を現実の場面で応用できる人材。
- (3) 社会の現実の問題から法や政治についての問題を見つけたし、その問題を解決できる人材。
- (4) 国際的な観点から、わが国の法や政治の特徴や問題を把握して、将来への構想を考えることができる人材。

入学志願者に期待することとして、以下の (1)～(3) を考えています。

《入学志願者に期待すること》

- (1) 法や政治、さらに経済など、社会科学の扱うさまざまな事象への関心を持ち、社会正義や人権についての感覚を大切にしていること。
- (2) 法や政治、社会的な諸問題を構造的に理解した上で、その考えを応用してさまざまな問題に対処し、社会に貢献したいという強い意欲を有すること。そして、その基盤として、高等学校の各教科、とりわけ国語、地理歴史・公民、数学について基本的学力、および論理的思考力を一定程度備えていること。さらに、主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度を有していること。
- (3) 以上の期待される事がらをより深く理解するために、国際的な観点からわが国の法および政治の特徴や問題を把握する強い意欲を有すること。そして、そのために必要な外国語の基礎的な能力を備えていること。

経済学部経済学科

経済学部では、教育研究上の目的の一つは、「経済学に関する専門的学芸を教授することに加え、幅広く深い教養、総合的な判断力、豊かな人間性を養うことを目標とする」ことにあります。経済学部では、以下のような学生を求めます。

- (1) 主体的に学習する意欲を持っている人。
- (2) 経済・社会に関心を持っている人。解決を必要とする問題を発見し自ら解決できる経済学の専門知識と教養を修得する意欲と実行力を持っている人。
- (3) 地域社会、国内外の社会で活躍、貢献したいと思っている人。
- (4) 他者への思いやりや公正さを重んじ、異なる考え方を尊重する、自立した社会人になりたいと思っている人。
- (5) 柔軟な思考力、創造力を備えるとともに、コミュニケーション能力や表現能力を高めたいと思っている人。

いずれの入試においても基礎学力（具体的には、高等学校の各教科、とりわけ、国語、数学、外国語、地理歴史、公民、理科の基礎学力）を有することを求めますが、一般選抜以外の入試方式に関しては、学力以外の面において優れた学生や経験を持つ学生にも門戸を開き、小論文では、論理的思考力、的確な主張、文章の表現力などを問います。留学生については、日本語による会話・コミュニケーション能力などについても重視します。

経営学部経営学科

経営学部経営学科では、ビジネス・マネジメント、流通・マーケティング、情報システム、国際ビジネスの各領域について基礎的・専門的知識を体系的に学習し、幅広い視野からさまざまなビジネスの現実を分析・解決する能力を備えた人材、そして経営管理に関する実践的なスキル・知識を習得し、グローバル化した国際ビジネス社会のなかで主体的に活躍できる人材を育成することを目指しています。

本学科は、こうした目標から、経営学の諸領域をより専門的に幅広く学びたいという学習意欲の高い人の受入れを考えており、そのために入学希望者に一定の学力を求めています。

〔一般選抜〕高等学校段階の国語、外国語、地理歴史、公民、数学等について十分な基礎学力、並びに論理的思考力・判断力・表現力を総合的に備えている人。

〔学校推薦型選抜〕学業・人物共に優秀であると認められ、様々な課題に積極的に取り組んできた実績を有する人で、本学科での学習に円滑に移行することができる程度に高等学校段階の国語、外国語、地理歴史、公民、数学等について一定の基礎学力、並びに論理的思考力・判断力・表現力を備えている人。

本学科は次のような入学希望者を受入れたいと考えています。

- (1) 企業、商品、市場の動向などダイナミックに変化している経済社会に強い関心をもった人。
- (2) ビジネスや行政などのさまざまな領域で活躍し、社会に貢献することを考えている人。
- (3) 国家資格等を取得して、特定の専門職のプロフェッショナルを目指そうとする人。

経営学部会計ファイナンス学科

経営学部会計ファイナンス学科では、経済社会の様々な分野で活躍していくために必要となる、アカウンティング、ファイナンス、ビジネスデザインの専門的知識と実践的技能、そして人間社会を文化的により豊かに生きていくために必要な教養をバランスよく身につけ、自己の能力を主体的に高めていくことのできる社会的に信頼された人材の育成を目指しています。

本学科は、こうした目標から、アカウンティング、ファイナンス、ビジネスデザインをより専門的に幅広く学びたいという学習意欲の高い人の受入れを考えており、そのために入学希望者に一定の学力を求めています。

〔一般選抜〕高等学校段階の国語、外国語、地理歴史、公民、数学等について十分な基礎学力、並びに論理的思考力・判断力・表現力を総合的に備えている人。

〔学校推薦型選抜〕学業・人物共に優秀であると認められ、様々な課題に積極的に取り組んできた実績を有する人で、本学科での学習に円滑に移行することができる程度に高等学校段階の国語、外国語、地理歴史、公民、数学等について一定の基礎学力、並びに論理的思考力・判断力・表現力を備えている人。

本学科は次のような入学希望者を受入れたいと考えています。

- (1) 企業活動、金融市場の動向などダイナミックに変化している経済社会に強い関心をもった人。
- (2) 一般企業、行政および教育などのさまざまな領域で活躍し、社会に貢献することを考えている人。
- (3) 公認会計士、税理士および国税専門官などの会計専門職を目指そうとする人。

現代中国学部現代中国学科

現代中国学部は、現代中国について総合的に教育・研究する日本唯一の学部として、国際的な視野と識見を備え、中国・アジアを中心にグローバルに活躍できる人材を養成することをめざします。具体的には、相手の背景を理解しつつ自分のことを説明するための基礎的な知識とコミュニケーション能力を備え、主体的に他者と関わり、自ら判断し、お互いの違いを乗り越えて協働できるような人材で、その養成のために現地主義教育を中心とした多彩な教育プログラムを用意しています。

現代中国学部はこのような教育目標にふさわしい者として、高校で学ぶ基礎的な学力を有することに加えて次のような学生を求めて、選抜します。

- (1) 中国に対して強い関心と勉学意欲を持っている人。
- (2) 現地主義教育を通じて自ら成長したい人。
- (3) アジアを中心とした国際社会で活躍したい人。
- (4) グローバルな視野で社会貢献したい人。
- (5) 異文化体験を通して、自らが所属する文化・社会を理解したい人。

また、各選抜方式では、次のような方針で選抜します。

〔一般選抜〕基礎学力をバランス良く備えた人を選抜します。

〔学校推薦型選抜〕一定水準以上の基礎学力を備え、学力以外の優れた能力や豊かな経験に基づく中国やアジアへ強い興味や関心、勉学意欲を持つ人を選抜します。

〔総合型選抜〕基礎学力に加えて資格や活動実績を有し、中国・アジアのみならずグローバルな舞台で活躍できる人材を目指し、高い勉学意欲を持つ人を選抜します。

国際コミュニケーション学部英語学科

国際コミュニケーション学部英語学科では、英語圏の言語であると同時に国際共通語の地位にある英語の高度な運用能力の習得を柱に、言語、文化を深く学びます。高校で学んだ英語の知識・技能を基に、双方型の少人数授業を通してコミュニケーション能力を身につけることに重点を置いています。

言語に対する深い理解、異文化間コミュニケーション、日本文化に対する知識、海外研修・国際フィールドワークなどを通して、獲得した知識や経験に基づいた思考力・表現力と多様な国際社会で互いを尊重する判断力を持って世界の人々と対等に語り合えるコミュニケーション能力を持つ人材の育成を目指しています。

このような観点から一般選抜および学校推薦型選抜において、英語学科では以下のような主体性をもつ学生を求めるとともに入学試験を実施します。

- (1) 英語をはじめとする外国語を習得したい人。
- (2) 異文化理解に関心を持ち、異文化体験を通して視野を広げたい人。
- (3) 国際的な場での社会貢献をしたい人。
- (4) 企業の海外事業や国際流通部門、航空・旅行会社等、海外の人と関わる職業で活躍したい人。
- (5) 英語教師となり地域社会や教育の分野で自らの学びを還元したい人。

国際コミュニケーション学部国際教養学科

国際コミュニケーション学部国際教養学科では、異文化理解を通して国際コミュニケーション能力を習得し、自文化についての知見をもちながら、国際的な場で活躍できる人材の育成を目的としています。そのため、生きたコミュニケーション能力を高めるための英語を身につける密度の高い学習プログラムをはじめ、より洗練された日本語能力を磨きながら、多言語環境にも慣れていくための学習条件を整備しています。さらに、アメリカ、ヨーロッパ、アジア（日本を含む）をめぐる歴史、政治、経済、社会、文化、国際関係について国際人としてのコンセンサスを培い、国際フィールドワークを実施して、人・モノ・コトに関する具体的な交流経験を深めます。諸外国からの留学生も広く受け入れ、多文化環境が自然に生まれるような様々な工夫を凝らしています。

このような観点から一般選抜および学校推薦型選抜において、国際教養学科では以下のような学生を求めるための入学試験を実施します。

【知識・技能】

- (1) 国際教養学科での教育を受けるのに必要とされる高等学校の教育課程を習得している人。
- (2) アメリカ・ヨーロッパ・アジア（日本を含む）をめぐる歴史、政治、経済、社会、文化、国際関係について関心をもち、必要な知識や技能を積極的に吸収しようとする人。

【思考・判断・表現】

- (1) 現在の国際社会の様々な問題を多面的かつ論理的に考え、自分の意見をわかりやすく説明しようと努める人。

【主体性・多様性・協働性】

- (1) 多様な文化背景をもつ人々と協働して主体的に学ぶ姿勢を身につける意欲をもった人。
- (2) 異文化を理解して国際社会や世界の中の地域社会において積極的に貢献したいと考えている人。

文学部歴史地理学科

文学部歴史地理学科では、教育研究上の目的及び学位授与方針（ディプロマ・ポリシー）で示す人材を育成します。こうした観点から文学部歴史地理学科では、求める学生像を以下のように考えています。

《求める学生像》

- (1) [一般選抜] 高等学校の各教科、とりわけ国語、外国語、地理歴史、公民、数学について基本的学力を有しており、応用、発展的内容の学習へ進む準備ができている人。
[学校推薦型選抜] 高等学校段階の各教科の基本的内容について学習、理解しており、大学における教育・学習に支障なく移行、適応できる学力を有している人。
- (2) 人間や社会の歴史的展開や、人々が生活する地理的環境などについて興味や関心を抱いており、個、集団、地域などの観点から、あるいは過去、あるいは現在について観察、考察し、さらに未来を展望することに魅力を感じている人、また、そのための新たな、より高度な知識や分析手法を習得したいという意欲のある人。
- (3) 大学において学習、習得した歴史学・地理学の専門的知識、視座、研究方法と広義のリテラシー能力、コミュニケーション能力を、将来自己の人生、職業、社会貢献などに活かしていこうとする意思を有する人。

文学部日本語日本文学科

文学部日本語日本文学科では、教育研究上の目的及び学位授与方針（ディプロマ・ポリシー）で示す人材を育成します。こうした観点から文学部日本語日本文学科では、求める学生像を次のように考えています。

《求める学生像》

- (1) [一般選抜] 高等学校の各教科、とりわけ国語、外国語、公民、数学、地理歴史について基本的学力を有しており、応用、発展的内容の学習へ進む準備ができている人。
[学校推薦型選抜] 高等学校段階の各教科の基本的内容について学習、理解しており、大学における教育・学習に支障なく移行、適応できる学力を有している人。
- (2) 「日本語」「日本文学」「日本語表現」について興味や関心を抱いており、過去から現在、未来へと至る日本文化について思考・構想することに魅力を感じている人。また、それを思考・構想するための高度な知識や分析手法を習得したいという意欲のある人。
- (3) 大学において学習、習得した日本語・日本文学・日本語表現学に関する専門的知識や研究方法、広義のリテラシー能力を、将来的な自己の人生、職業、社会貢献などに活かしていこうとする意志を有する人。

文学部人文社会学科

文学部人文社会学科では、教育研究上の目的及び学位授与方針（ディプロマ・ポリシー）で示す人材の育成を目指しています。こうした観点から文学部人文社会学科では、求める学生像を以下のように考えています。

《求める学生像》

- (1) [一般選抜] 高等学校の各教科、とりわけ国語、外国語、公民、数学について基本的学力を有しており、応用、発展的内容の学習へ進む準備ができている人。
[学校推薦型選抜] 高等学校段階の各教科の基本的内容について学習、理解しており、大学における教育・学習に支障なく移行、適応できる学力を有している人。
- (2) 人間の様々な営みと活動について多様な興味や関心を抱いており、個、集団、地域などの観点から、過去あるいは現在について観察、考察し、さらに未来を展望することに魅力を感じている人。また、そのための新たな、より高度な知識や分析手法を習得したいという意欲のある人。
- (3) 大学において学習、習得した人文学の専門的知識、視座、研究方法と広義のリテラシー能力、コミュニケーション能力を、将来自己の人生、職業、社会貢献などに活かしていきたいという意思を有する人。

文学部心理学科

文学部心理学科では、教育研究上の目的及び学位授与方針（ディプロマ・ポリシー）で示す人材の育成を目指しています。こうした観点から文学部心理学科では、求める学生像を以下のように考えています。

《求める学生像》

- (1) [一般選抜] 高等学校の各教科、とりわけ国語、外国語、公民、数学、生物、地理歴史について基本的学力を有しており、応用、発展的内容の学習へ進む準備ができている人。
[学校推薦型選抜] 高等学校段階の各教科の基本的内容について学習、理解しており、大学における教育・学習に支障なく移行、適応できる学力を有している人。
- (2) 人間の様々な営みと活動について多様な興味や関心を抱いており、個、集団、地域などの観点から、あるいは過去、あるいは現在について観察、考察し、さらに未来を展望することに魅力を感じている人。また、そのための新たな、より高度な知識や分析手法を習得したいという意欲のある人。
- (3) 大学において学習、習得した心理学の専門的知識、視座、研究方法と広義のリテラシー能力、コミュニケーション能力を、将来自己の人生、職業、社会貢献などに活かしていきたいという意思を有する人。

地域政策学部地域政策学科

地域政策学部では、「地域を見つめ、地域を活かす」という学部理念とそれに対応する高度な「地域貢献力」を備えた人材を養成する教育課程を踏まえ、入学受け入れ方針として、「学力の3要素」（1. 知識・技能、2. 思考力・判断力・表現力、3. 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度）を多面的・総合的に評価することはもちろんのこと、受験生に以下のような能力、意欲、適性等を求めるものとします。

- (1) 故郷や住んでいる地域、自然環境を愛し、その変化に関心を持っている人。
- (2) 地域の問題や地方の課題を解決したいと思っている人。
- (3) 新しい政治や経済、行政のあり方を追求したい人。
- (4) 安全・安心で個性的なまちづくり・社会づくりに情熱を持っている人。
- (5) 知識の習得にとどまらず、豊かな人間性を育みたいと思っている人。
- (6) 世界の人々と交流し異文化体験を糧として成長したいと願っている人。

短期大学部ライフデザイン総合学科

短期大学部では、カリキュラムに示す各分野の学識を高めることを通して、主体的に自らのライフデザインを描けるようにすること、さらにはその技能を社会に還元する力を育成することを教育目標としています。

本短期大学部は、高等学校卒業までにさまざまな科目を広く学び基礎学力を身につけた女性で、次のような学生に広く門戸を開放しています。

- (1) 豊かな教養を求め、自国のことばや文化に関心の高い人。
- (2) 英語をはじめとする外国語の習得に強い意欲をもち、異文化理解に興味のある人。
- (3) 社会人・職業人になることの意味を積極的に考え、それに向かって努力できる人。
- (4) 人と人、人と社会の関係などに問題意識をもち、自ら成長したいと思っている人。
- (5) 高校時代までにサークル活動、ボランティア活動等に熱中したことがあり、その経験を語れる人。

一般選抜・学校推薦型選抜、いずれの入試においても基礎学力を有することを求めますが、学校推薦型選抜に関しては、豊かな経験を持つ学生に門戸を開いています。キャリアデザイン特別入試における小論文は、キャリア形成のための取組み、働くことの意味やその目的など、あわせて論理的思考力、的確な主張、文章の表現力などを問います。社会人入試については、社会人としての豊かな経験に基づく学習意欲を問います。外国人留学生については、日本語による会話・コミュニケーション能力などを重視します。

2020 年度外国人留学生入学試験結果

学 部	学 科	種 別	志願者	受験者	合格者	入学者
法学部	法学科	一 般	6	6	1	0
経済学部	経済学科	一 般	35	33	8	5
経営学部	経営学科	一 般	38	33	5	4
	会計ファイナンス学科	一 般	4	4	0	0
	学 部 計		42	37	5	4
現代中国学部	現代中国学科	推 薦	5	5	5	5
		一 般	18	18	10	8
		渡日前	7	7	7	4
	学 部 計		30	30	22	17
国際コミュニケーション学部	英語学科	一 般	1	1	0	0
	国際教養学科	推 薦	7	7	2	2
		一 般	17	14	6	5
		渡日前	8	8	5	3
	学 部 計		33	30	13	10
文学部	人文社会学科（注）	一 般	38	32	10	7
地域政策学部	地域政策学科	一 般	8	7	4	2
短期大学部	ライフデザイン総合学科	一 般	0	0	0	0
合 計			192	175	63	45

（注）文学部は学部全体入試を実施します。本人の希望と1年次の成績により、2年次進級時に所属する学科・コース・専攻が決まります。（1年次の所属は、便宜上、人文社会学科になります）。